

市民活動スキルアップ講座 災害に強いまちをつくるためには

【実施日】平成23年6月4日(土)

【時 a 間】午前10時～12時迄

【会 a 場】江別市民会館 37号室

江別市高砂町6番地

【参加費】無料(下記お問合せ先へ事前にお申込み下さい)

※応募多数の場合は先着順とさせていただきます

【プログラム】

◆10:00～ 「東日本大震災の実態および支援活動状況報告」
北海道 NPO 被災者支援ネット事務局長 井上 秀美 氏

◆10:45～ 「地域コミュニケーションを高めるためには」
NPO まちの縁側育くみ隊・代表理事
愛知産業大学大学院教授 延藤 安弘 氏

◆11:45～ 質疑応答

◆12:00 終了

主 催：江別市民会館指定管理者 日興・プリズムグループ
共 催：NPO法人 えべつ協働ねっとわーく

お問合せ・お申込み：江別市民活動センター・あい

江別市野幌町30番地1

TEL 011-374-1460 FAX 011-374-1461

e-mail center-i@kind.ocn.ne.jp

【講演内容】

◆ 10:00～ 「東日本大震災の実態および支援活動状況報告」

3月11日に関東・東北地方を襲った大地震および津波の被災地に向けて、行政のみならず民間・NPOからの支援が行われており、道内のNPO等市民活動団体も、「支援ネットワーク組織」を設立して、支援を進めているところです。

そこで、被災地の状況と支援に必要な事柄等を知り、支援の輪を広げるとともに、効果的な支援に結び付けるきっかけにするため、被災地の実態や支援活動の状況に詳しい北海道 NPO 被災者支援ネット事務局長の井上秀美氏より、お話しさせていただきます。

◆ 10:45～ 「地域コミュニケーションを高めるためには」

コミュニケーションが盛んな地域は、相互補助が可能なことから、過去に災害に見舞われた神戸でも被害を最小限に留め、さらに復興の速度も早いという報告が多数なされています。

そこで、地域のコミュニケーションを高めるための方策を知ることには、災害に強いまちづくりにつながるとの観点から、「コミュニケーションこそが生きたまちをつくる」、「市民意見の活性化がより暮らしやすいまちをつくる」ことなど、地域のコミュニケーションを高める方法等について、延藤安弘氏から、全国の事例紹介とともに講演をいただきます。